

令和元年度第3回まちづくりふれあい懇談会記録書

1. 日 時 令和元年 8 月 20 日 (火) 午後 6 時 30 分～8 時 17 分 (1 時間 47 分)
2. 場 所 呼人コミュニティセンター 多目的ホール
3. 出席者 一般出席者 18 人
4. 挨拶・説明
 - 18:30 開会
 - 18:30 市長あいさつ (3 分)
 - 18:34 町連あいさつ (2 分)
 - 18:37 新庁舎建設に関し寄せられたご質問やご意見等について (21 分)
 - 18:58 質疑応答 (18 分)
 - 19:16 地域FMラジオでの緊急防災情報の提供 (9 分)
 - 19:25 質疑応答 (2 分)
 - 19:27 ごみの分別に関する質疑応答 (13 分)
 - 19:40 その他質疑応答 (36 分)
 - 20:16 市長あいさつ (1 分)

【新庁舎建設に関して】

- **市町村役場機能緊急保全事業というのはこの先はないのか。特別にできたものなのか。**

(市) 熊本地震の際に宇土市の市役所が壊れ、立ち入り禁止となり、庁舎が機能を失い罹災証明も出せず、福祉サービスもできない状態となった。こうしたことが日本中で起こる可能性があるため、国が早期の整備を促すために補助をすることになった。庁舎の建て替えは住民の合意形成が必要なことから時間がかかるものである。本来なら2020年度までに完成しなければならなかったが、条件が緩和され実施設計に入っていれば対象となった。
- **候補地は決まったわけではないと思うが、昔は地震があったと思うが、地震に強い、津波に強い市役所を建ててほしい。**

(市) 地震に強い免震、制振といった工法など、大きな地震がきても大丈夫なものとなるように検討する。
- **ラルズ跡地は駐車場にするとのことだが、この土地はお金を出さなくても駐車場として提供してもらえるのか。**

(市) 具体的話はまだこれからだが、金市館ビルを壊す際に国の補助金と市の補助金を利用しており、中央商店街振興組合との3者で負担をした。国の補助の条件として、駐車場やイベントに使うものとして補助金を受けているので、今と同じような使い方することには問題がない。ここに庁舎を建てることはできない。買うことや第三者が取得することはできない。市役所では駐車場として使い、使っていないときはイベントで使ってもらおうということがいいのではないかと考えている。

- 市が使わないときは一般に開放するとのことだが、市が使っているときは買い物のために利用することはできないということで良いか。

(市) これから協議が必要だが、今でも、土日などは商店街でステージを作ったり利用しており、そういう使い方ができるようにしたいと考えている。どういう使い方ができるかは補助金の要件も確認しこれから精査する必要がある。

- 四条通りの活性化という意味では、市役所の駐車場となると、さらに駐車場が減り、中心市街地に人が来づらくなるのではないか。

(市) 民間活力の起爆剤の一例として、バスターミナルの整備は周辺の土地を巻き込んで、駐車スペースとして使える場所を用意するような再開発行為をするということも出てきている。四条通りだけに限るのではなく川から南側のエリアの中で民間の開発事業が進むことで新たな駐車場ができる。そういうことが活性化につながる。

- 現在の市役所の駐車場のようになれるのか。全部が市役所の駐車場となるのか。

(市) 中央商店街振興組合との協議による。

- 現庁舎の解体費用はどの程度を見込んでいるのか。

(市) 他の事例として、網走高校の解体は約2億7千万円程度。面積で割り返すと2億5千万円程度かかる。

- 時間の制限がなかったら、市民会館など他の場所が候補地となるのか。国からもらえる10億分をふるさと納税で賄うこととすれば、時間の制限がなくなるのではないか。

(市) お金をかけないように考えると、市有地のあるところから考えた。その中から総合的な判断をした結果となっている。

ふるさと納税については、去年は14億円あったが、市に残るのは7億円程度。その使い道はいろいろなものに使うことが決まっているので、それを全て庁舎建設に使うということとはできない。